

2024年11月25日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2024年10月実績、11月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI (10 月実績) は、マイナス幅が拡大

1 売上

2024 年 10 月の売上 DI は、9 月(▲1.7)からマイナス幅が 4.0 ポイント拡大し、▲5.7となった。11 月は▲17.2 と、10 月に比べマイナス幅が 11.5 ポイント拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲0.1→▲4.8)、非製造業(▲2.1→▲6.1)ともにマイナス幅が拡大した。11 月は、製造業で▲16.9、非製造業で▲17.4 と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

2 採算

2024 年 10 月の採算 DI は、9 月(▲4.2)からマイナス幅が 0.7 ポイント縮小し、▲3.5となった。11 月は▲8.8 と、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は 46.5%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は 48.4%となった。

＜調査の要領＞ 調査時点 2024 年 11 月 1 日～11 日
調査対象 当公庫取引先 1,500 企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,277 企業
回答率 85.1%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:三崎、葛貫)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

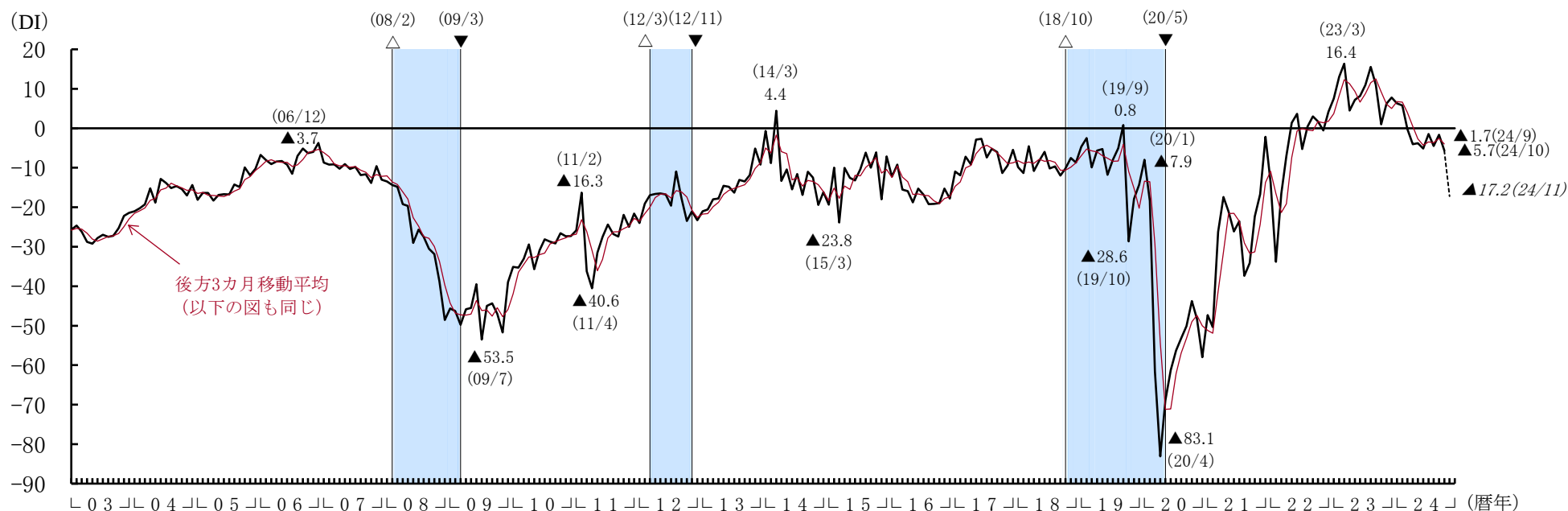
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウエイトづけを行っている。

1 売上

- 10月の売上DIは、9月(▲1.7)からマイナス幅が4.0ポイント拡大し、▲5.7となった。11月は▲17.2と、10月に比べマイナス幅が11.5ポイント拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲0.1→▲4.8)、非製造業(▲2.1→▲6.1)ともにマイナス幅が拡大した。11月は、製造業で▲16.9、非製造業で▲17.4と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業と飲食店、建設業で低下した。11月は、すべての業種で低下する見通しとなっている。

図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

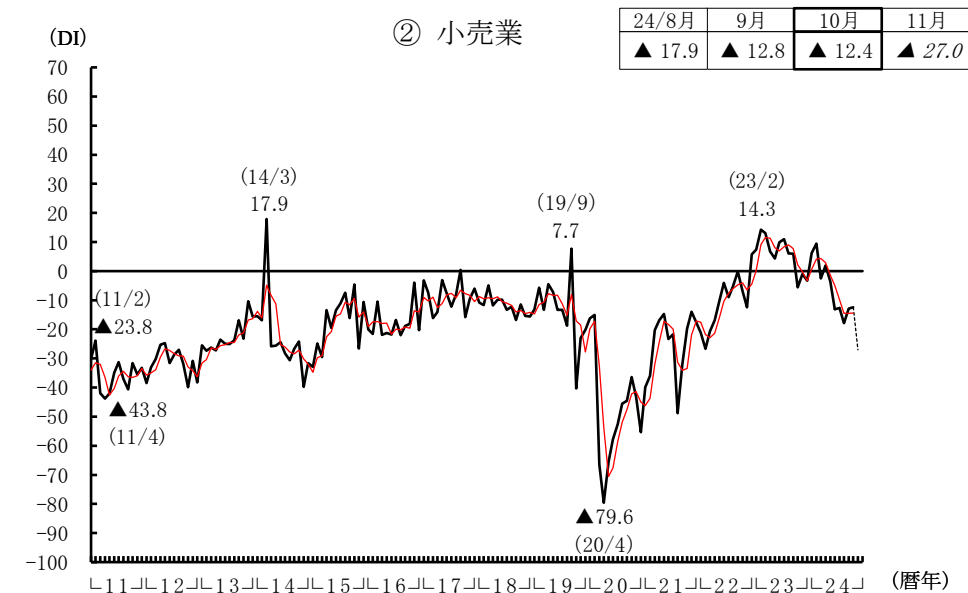
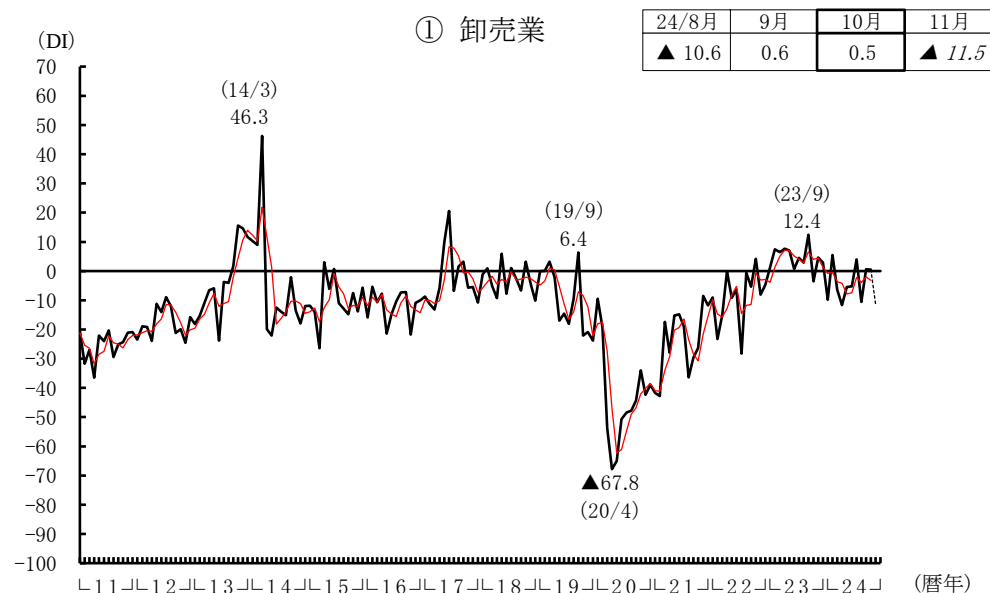
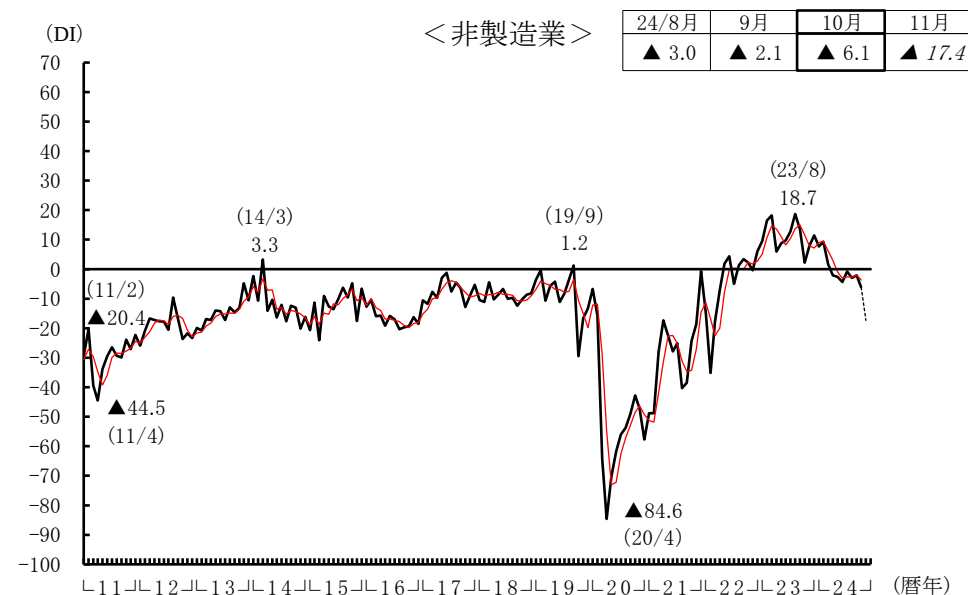
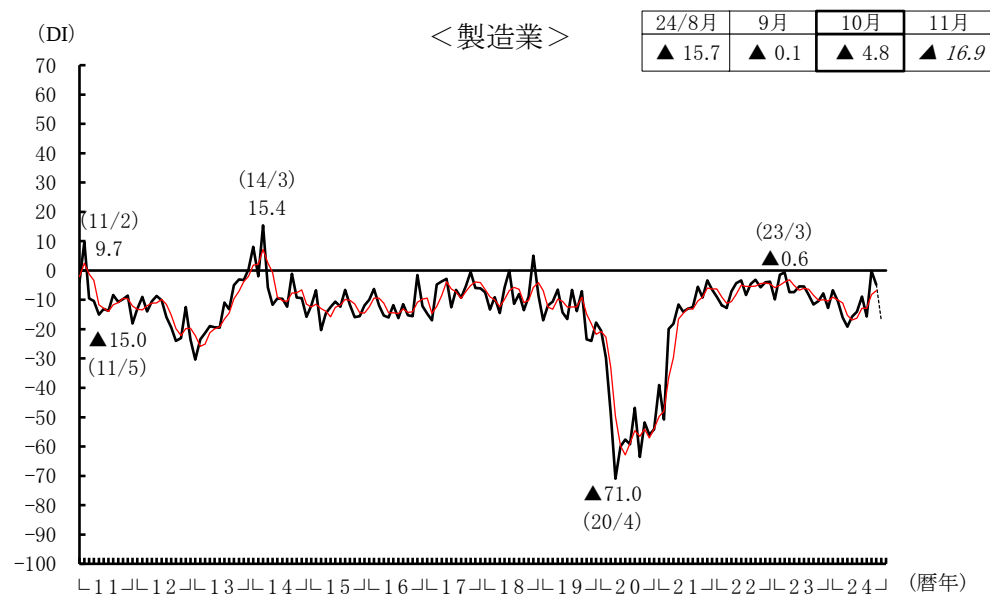
	2023/10月	11月	12月	2024/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	1.0	6.3	7.8	6.3	5.8	▲ 0.2	▲ 4.1	▲ 3.8	▲ 5.1	▲ 1.4	▲ 4.5	▲ 1.7	▲ 5.7	-
見通し	4.3	▲ 1.2	6.0	▲ 0.5	5.9	0.0	▲ 0.8	▲ 0.4	▲ 2.1	▲ 6.0	▲ 5.8	▲ 2.9	▲ 7.9	▲ 17.2



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ———は実績、-----は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（図－3も同じ）。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



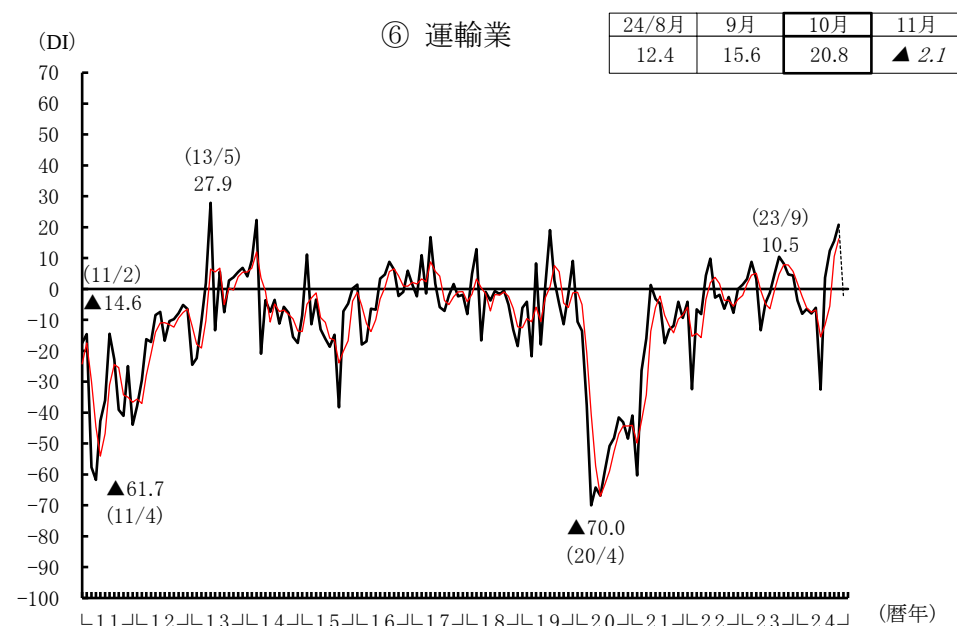
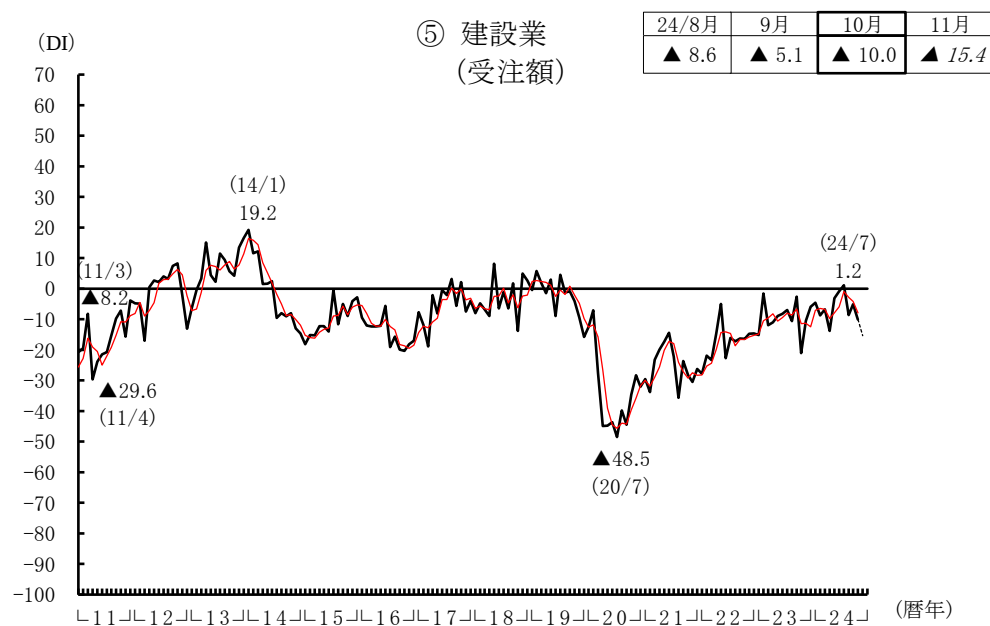
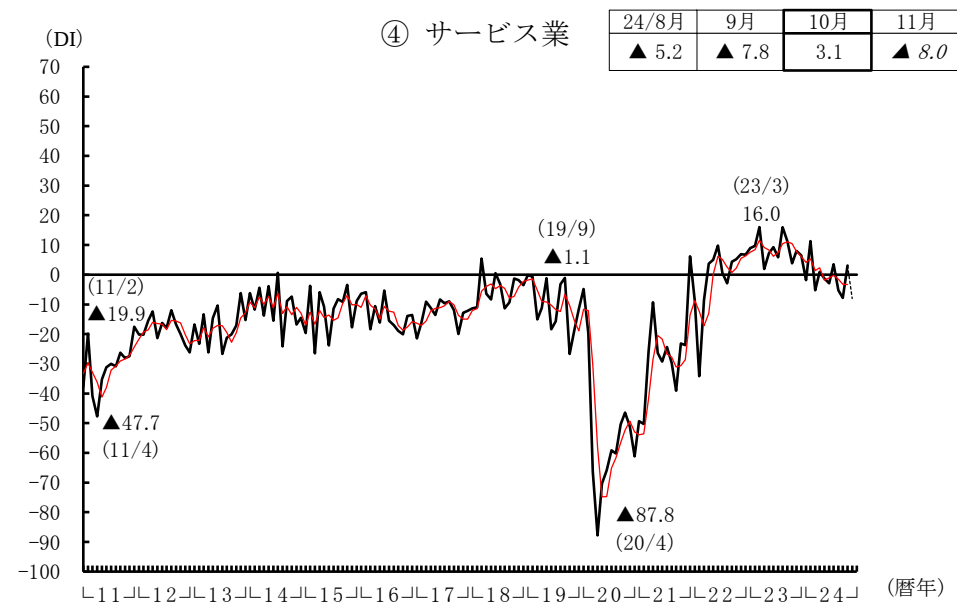
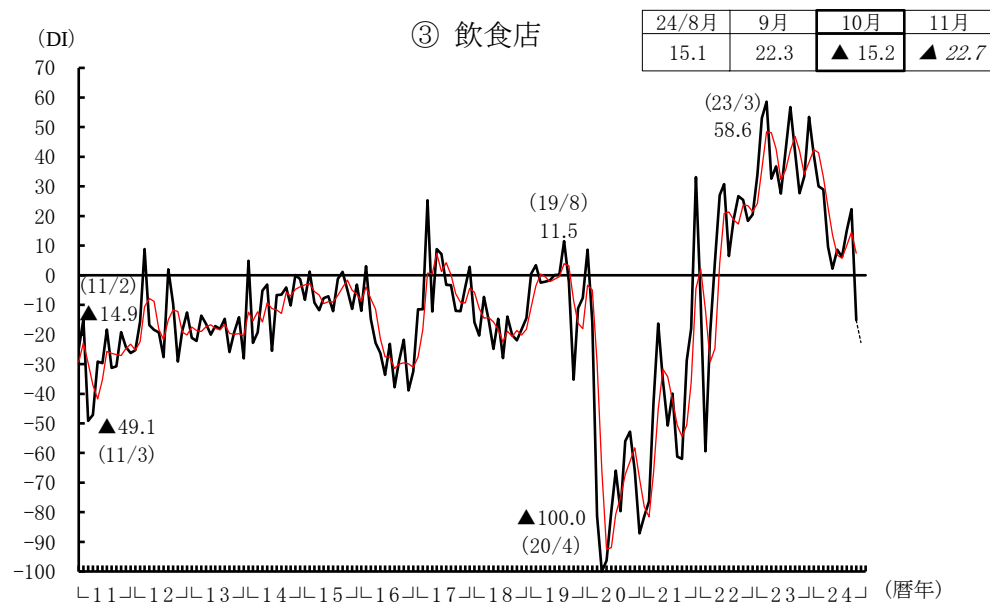


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

	(見通し)																			
	2023年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
製造業	▲ 7.3	▲ 5.5	▲ 5.4	▲ 8.3	▲ 11.6	▲ 10.4	▲ 7.8	▲ 12.8	▲ 6.8	▲ 10.5	▲ 16.0	▲ 19.1	▲ 15.6	▲ 14.1	▲ 8.8	▲ 15.7	▲ 0.1	▲ 4.8	▲ 16.9	製造業
金属・機械	▲ 14.8	▲ 17.8	▲ 17.7	▲ 21.4	▲ 25.1	▲ 14.5	▲ 11.6	▲ 9.9	▲ 20.6	▲ 12.9	▲ 27.6	▲ 27.5	▲ 20.4	▲ 9.5	▲ 9.6	▲ 20.9	1.9	▲ 6.6	▲ 25.3	金属・機械
その他製造	▲ 1.4	5.1	5.3	2.2	0.1	▲ 6.6	▲ 3.8	▲ 17.5	1.1	▲ 1.2	▲ 4.8	▲ 12.3	▲ 12.0	▲ 18.5	▲ 8.5	▲ 12.0	▲ 2.0	▲ 2.7	▲ 8.5	その他製造
非製造業	8.8	9.7	12.7	18.7	13.6	2.3	7.8	11.4	7.7	9.3	1.6	▲ 2.1	▲ 2.6	▲ 4.3	▲ 0.8	▲ 3.0	▲ 2.1	▲ 6.1	▲ 17.4	非製造業
①卸売業	7.0	0.7	4.5	2.9	12.4	▲ 3.5	4.6	2.9	▲ 9.8	5.4	▲ 6.5	▲ 11.6	▲ 5.4	▲ 5.2	3.9	▲ 10.6	0.6	0.5	▲ 11.5	①卸売業
繊維・衣・食	6.3	15.6	12.5	14.7	26.9	7.8	14.4	2.0	▲ 4.3	16.1	▲ 20.2	▲ 23.0	▲ 5.9	1.2	2.9	8.4	1.8	1.0	1.5	繊維・衣・食
機械・建材	6.2	▲ 7.2	▲ 0.8	▲ 2.3	2.2	▲ 11.8	▲ 2.4	2.8	▲ 15.4	1.1	0.7	▲ 4.7	▲ 7.0	▲ 7.1	4.7	▲ 20.8	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 17.6	機械・建材
②小売業	4.3	9.9	11.0	6.1	6.0	▲ 5.5	▲ 1.0	▲ 3.2	6.2	9.4	▲ 2.5	2.0	▲ 3.6	▲ 13.1	▲ 12.7	▲ 17.9	▲ 12.8	▲ 12.4	▲ 27.0	②小売業
耐久消費財	▲ 14.1	▲ 22.8	▲ 18.0	▲ 12.9	▲ 15.9	▲ 28.1	▲ 3.4	▲ 32.1	▲ 12.8	▲ 11.6	▲ 6.4	▲ 8.3	▲ 10.4	▲ 13.5	▲ 0.2	▲ 16.1	▲ 24.6	▲ 16.9	▲ 0.8	耐久消費財
非耐久消費財	7.8	16.1	16.4	10.1	10.0	▲ 1.0	5.6	0.7	9.4	13.0	▲ 2.5	3.8	▲ 2.7	▲ 13.5	▲ 15.7	▲ 18.1	▲ 11.0	▲ 11.7	▲ 30.7	非耐久消費財
③飲食店	36.8	27.5	42.1	56.8	41.5	27.6	33.3	53.4	40.7	30.0	29.0	9.6	2.2	8.7	6.2	15.1	22.3	▲ 15.2	▲ 22.7	③飲食店
④サービス業	7.2	9.3	5.9	16.0	11.3	3.9	8.0	6.5	▲ 1.9	11.3	▲ 5.2	1.0	▲ 1.3	▲ 2.8	3.5	▲ 5.2	▲ 7.8	3.1	▲ 8.0	④サービス業
事業所向け	4.2	8.5	▲ 1.6	3.4	▲ 3.8	▲ 4.2	▲ 9.0	▲ 10.8	▲ 9.1	▲ 4.9	▲ 15.2	▲ 4.6	2.1	▲ 7.1	14.3	▲ 2.1	2.7	▲ 11.2	▲ 9.2	事業所向け
個人向け	8.6	9.9	8.1	20.3	16.4	6.6	13.2	10.4	▲ 1.2	16.6	▲ 2.4	4.2	▲ 2.1	▲ 1.1	0.1	▲ 5.8	▲ 10.8	7.4	▲ 7.6	個人向け
⑤建設業	▲ 8.9	▲ 8.2	▲ 6.9	▲ 10.5	▲ 2.6	▲ 21.0	▲ 10.4	▲ 6.0	▲ 4.6	▲ 8.8	▲ 6.7	▲ 13.8	▲ 3.1	▲ 0.9	1.2	▲ 8.6	▲ 5.1	▲ 10.0	▲ 15.4	⑤建設業
⑥運輸業	▲ 13.4	▲ 4.5	▲ 1.2	5.1	10.5	8.1	4.7	4.4	▲ 3.7	▲ 8.1	▲ 6.4	▲ 7.9	▲ 6.0	▲ 32.6	3.6	12.4	15.6	20.8	▲ 2.1	⑥運輸業
道路貨物	▲ 30.2	▲ 19.9	▲ 13.5	▲ 6.7	▲ 0.7	2.8	1.6	0.1	▲ 8.5	▲ 7.8	▲ 14.0	▲ 14.8	▲ 15.1	▲ 35.5	▲ 2.5	13.0	11.3	24.3	▲ 2.4	道路貨物
個人タクシー	53.9	66.2	56.0	57.9	50.9	31.9	19.4	35.1	21.9	23.7	34.1	18.6	18.6	▲ 22.1	31.6	6.2	21.7	0.2	12.1	個人タクシー
全業種計	7.2	8.2	10.9	15.6	11.0	1.0	6.3	7.8	6.3	5.8	▲ 0.2	▲ 4.1	▲ 3.8	▲ 5.1	▲ 1.4	▲ 4.5	▲ 1.7	▲ 5.7	▲ 17.2	全業種計

(注) 1 網かけは、前月から低下した数値。

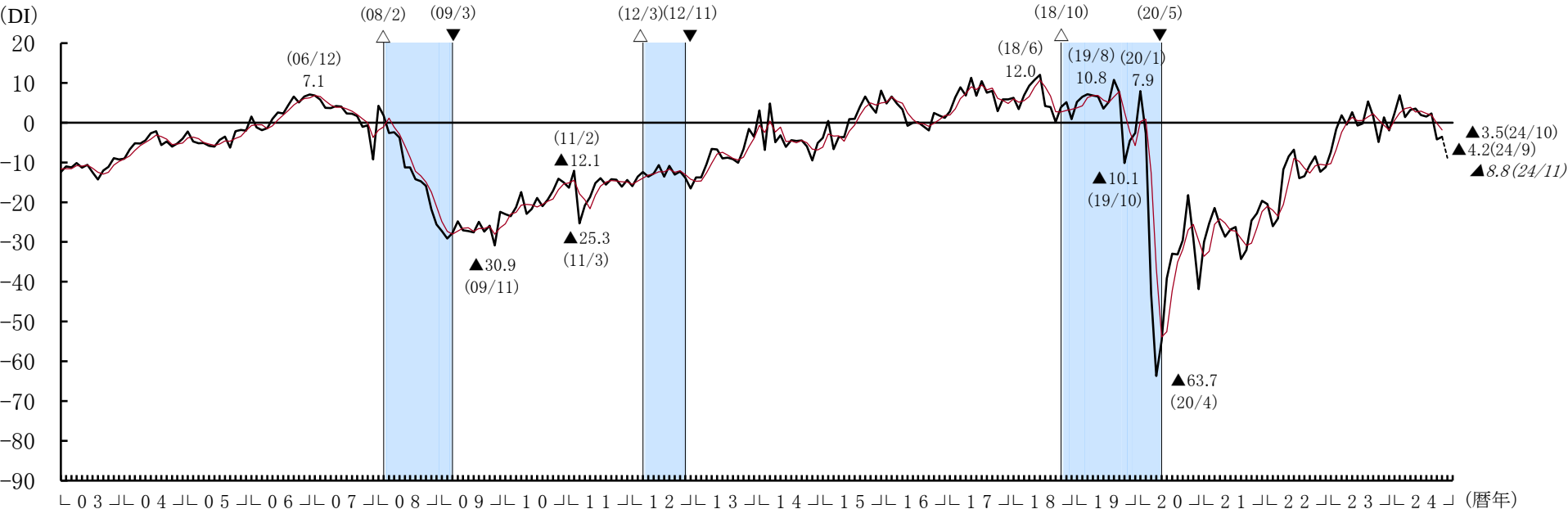
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 10月の採算DIは、9月からマイナス幅が0.7ポイント縮小し、▲3.5となった。
- 11月の採算DIは、▲8.8とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2023/10月	11月	12月	2024/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実績	▲4.8	1.3	▲2.0	2.4	6.9	1.4	3.2	3.6	1.9	1.5	2.3	▲4.2	▲3.5	－
見通し	0.3	▲10.2	3.2	▲1.0	6.8	6.8	3.0	1.8	4.5	0.3	1.4	4.0	▲3.6	▲8.8

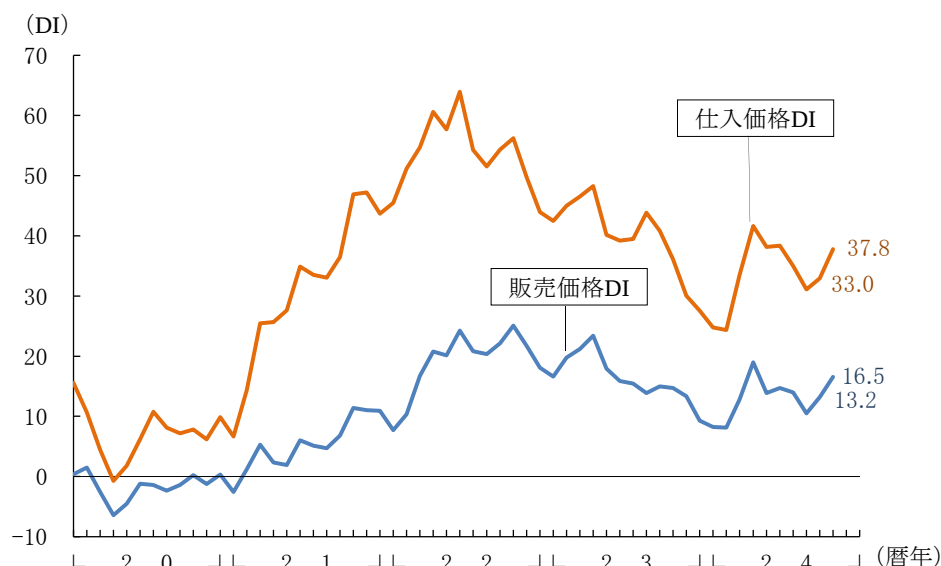


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 価格

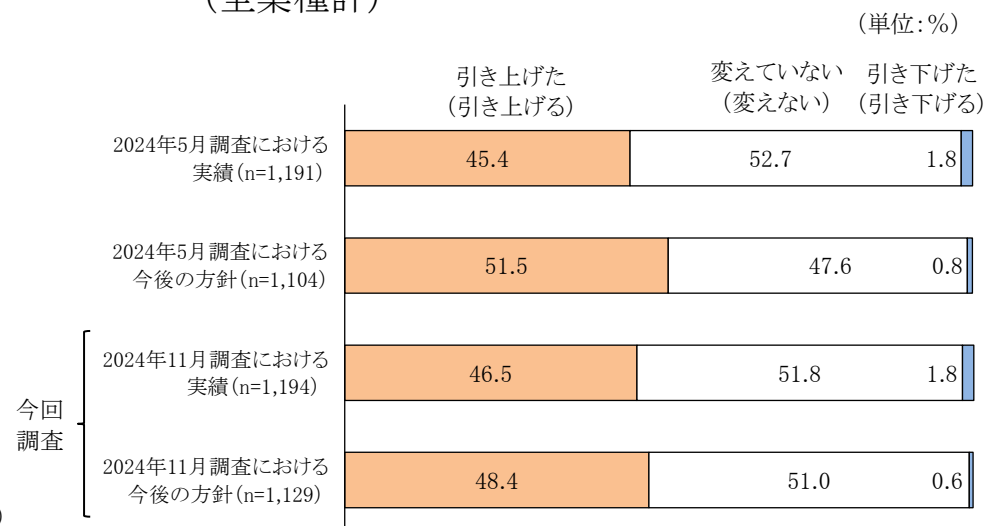
- 10月の販売価格DIは、9月から3.3ポイント上昇し、16.5となった。10月の仕入価格DIは、9月から4.8ポイント上昇し、37.8となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は46.5%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は48.4%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



- (注) 1 価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。
2 販売価格、仕入価格ともに、税抜価格の変化を尋ねている（以下同じ）。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）



- (注) 構成比は小数第2位を四捨五入して表示しているため、合計は100%にならない場合がある。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・販売価格を引き上げたが、人件費や光熱費などがそれ以上に上がっており、採算は良くないまま。（水産食料品製造業）
- ・EVとハイブリッド車の部品製造が好調。原材料の値上がりによる製品値上げについても納品先に承諾された。（自動車部品製造業）
- ・人件費、運送費、包装費が上がっているため、販売価格を上げざるを得ない。（生鮮魚介卸売業）

<販売価格を変えていないケース>

- ・春に値上げを実施しているため、しばらく値上げは考えられない。（給排水・衛生設備工事業）
- ・食材が値上がりし、メニューの値上げを実施したいが、顧客離れも心配。赤字となるぎりぎりまで耐えたい。（西洋料理店）
- ・光熱費等上がっているため価格に転嫁したいが、顧客との会話のなかで、とても値上げができる懐事情ではないと感じる。（美容業）